



今年も高校生のイルミネーションが公会堂を照らしています。

米子の街を彩る



12月6日(金)、公会堂前庭で「マチナカクリスタル」の点灯式が行われました。米子南高校の生徒が企画し、米工の機械科3年の課題研究「鉄の彫刻」班の生徒が形にしました。今年のテーマは「王冠」です。王冠は、星の王子様が舞い降りた、自然に囲まれ笑顔あふれる人たちが暮らしている街に、永遠の幸せを願って置きました。

米子市公会堂は、建設当時の米子市が財政難であったため、市民に「1世帯が毎日1円ずつ貯める」という「1円募金」を呼びかけて建てられました。寄付金は総工費の3分の1以上となり、市民で建てた公会堂とも言えるでしょう。

また、点灯式の1週間前には、森進一の襟裳岬や吉田拓郎の数々の曲を作詞した米子市出身の作詞家岡本おさみさんの記念碑がクラウドファンディングで前庭に設置されました。

公会堂はあらゆる面で個々の皆さんが支えてきた場所です。地元の高校生たちがその流れを引き継ぎ公会堂を活用して米子の街を盛り上げてくれることを期待しています。

今回製作に取り組んだ藤野知輝君は「私は、イルミネーションの枠の製作をメンバー6人で試行錯誤を重ねながら進めてきました。始めは不安もありましたが、点灯式を終えて、改めてこの製作に携わり地元米子に貢献



中海テレビの取材を受ける潮君と王冠

することができて良かったと実感しました。」と取組をふり返りました。

イルミネーションは1月19日(日)まで点灯しています。米子がいつまでも幸せな街でありますように！

校長 松川 明義

【行事予定】

18日(水)～20日(金)：保護者懇談会

18日(水)：弁護士の出前授業(3年)

20日(金)：栄養学及び心理学に係る講演(1年)

23日(月)：終業式 ウィンターカップ(15:40対高知中央高等学校)



米工HP